



研究テーマ

金沢エコ推進事業者ネットワーク
シンボルマークデザイン制作

目的・概要

金沢エコ推進事業者ネットワークでは、設立から10周年が経過し会員企業が行政とともに環境問題に取り組んでいることを市民に広くPRするためにシンボルマークを制作することになった。視覚デザイン3年生よりアイデアをコンペティション形式で募集し学内選考で5案に絞り込み、選考会にて1案に決定した。

委託者

金沢市役所環境局環境政策課

期間

11月24日から2011年3月末

担当教員

デザイン科 視覚デザイン専攻 後藤 徹 教授 寺井 剛敏 教授

参加学生

デザイン科 視覚デザイン専攻3年

Process

2010.11.24

美大にてオリエンテーション
市役所ご担当より、エコ事業者推進ネットワークについてなど今回の趣旨を説明。今回はコンペティション形式で選考を行うことに決定した。



趣旨説明風景

2010.12.13

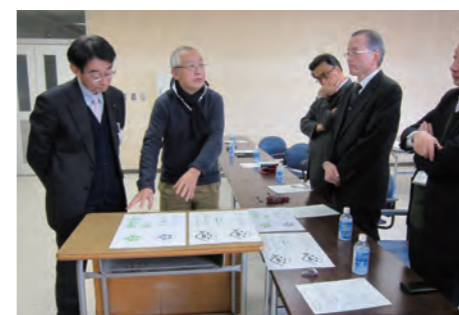
シンボルマーク
デザイン案提出
約20案より5案に絞り込み、デザインを修正。



コンペティション形式によるプレゼンテーション

2011.01.21

デザイン決定
美大にてエコ推進事業者ネットワークより審査委員立ち会いで選考会を開催。最終1案に決定。



デザイン選考会



デザイン決定

2011.03.10

広報発表



Concept

金沢の企業や市民にとって、よりエコが身近になるようにエコを想起させる緑・葉を用い金沢の「金」をモチーフとして親しみの持てるデザイン案を考案した。

金沢エコ推進事業者ネットワーク